



R I. 第2620地区 静岡第2分区  
三島西ロータリークラブ

# 週報

第1881号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F  
TEL (055) 976-6351 FAX 976-6352  
例会場 静岡県三島市本町14-31 みしまプラザホテル  
TEL (055) 972-2122  
会長 渡辺 雅晃 幹事 黒田 一



広重版画より 三島 朝霧

## 第1944回例会

2012.8.23晴

### 司 会

澤村康子君

### ロータリーソング

「日も風も星も」  
指揮 川名正洋君

### 会長挨拶

副会長 野田和秀君

今日は第2分区の稲葉ガバナー補佐が次週の高野ガバナー公式訪問に向けて、先行訪問下さいました。ガバナー月信(No2)の中で稲葉さんは「ロータリーは楽しく自分を磨く場」と断言されています。地区大会等に行きますとそういう感じも致しますが、日常の例会の中でそういう事を実感する為にどういうことに努めればよいのかご指示頂ければ幸いです。

今年の8月は何と言ってもロンドンオリンピックでの選手の活躍が、ぱっとしない政治・経済状況の中で我々の気分を随分晴らしてくれたのではないのでしょうか。この前の銀座でのパレードに50万人の人が集ったというのも今の世相をよく表していると思います。でも私にとっては、次のニュースが目に残りました。8月3日付けの日経新聞に「英国放送協会によると、世界の映画監督358人が投票で決める最も優れた映画に、小津安二郎監督の「東京物語」(1953年)が選ばれた。批評家ら846人による投票でも同作品は3位だった。」という記事です。スポーツの世界記録は塗り替えられていきますが、この評価の価値は凄いですね。これは日本人としては大いに誇りにしてよいのでしょう。次年度の計画の中で、この映画の鑑賞をして親睦家族例会というのは如何でしょうか。今後の課題に残して、結びにドナルド・リチー著「Viewing Film」の表紙の言葉を引用します。「ルーカスやスピルバーグの映画では、何もかも示される。観客はべったりと腰をおろして見物するだけである。(中略)「東京物語」はほとんど何も語っていないように見える。(中略)だがこういう映画こそ、観客に最大限のものを要求するのである。」

### “こんにちは、ようこそ”

ビジター 稲葉良弥君(ガバナー補佐・三島RC)  
大庭治美君  
(ガバナー補佐事務局・三島RC))

### 出席報告

|     | 出席総数  | 出席率    | メークアップ | 修出席率   |
|-----|-------|--------|--------|--------|
| 前々回 | 46/53 | 86.79% | 49/53  | 92.45% |
| 今回  | 46/53 | 86.79% | 会員総数   | 54名    |

欠席者 石井(彰)君、遠藤(正)君、窪田君、鈴木(郁)君、諏訪部(照)君、登崎君、矢岸君

### 幹事報告

幹事 黒田 一君

- ①本日は、稲葉ガバナー補佐と大庭治美事務局が第2回目の訪問です。よろしくお願い致します。
- ②遠藤奨学会よりお願いがありました。支援寄付金は今年度は達成したので、次年度はよろしくお願いしたいとの事でした。学校教育課 担当西沢さん。
- ③三島市の楽寿園より問合せがありまして、三島西RC創立10周年記念事業として寄贈致しました時計台のポールが錆び付いている、時計も現在調整中の張り紙があり、今後の対策としては、撤去も考える時と思いますが、9月の理事会にて審議をさせて頂きたいと思っております。
- ④11月17日、18日の地区大会の案内を出席義務者の方にFAXを入れさせてもらいましたが、8月31日までに登録をいたしますと、今年度は1名1千円の割り引きがありますので、本日の例会終了までに幹事黒田までお願い致します。

2012～2013年度  
国際ロータリー会長  
田中 作次

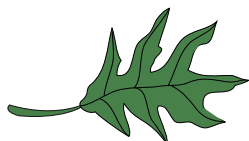
奉仕を通じて平和を

## おめでとう

入会記念日 黒田君、渡辺(雅)君  
奥様誕生日 森崎君、小野(正)君、栗原君

## スマイルボックス

- ◆原君、8/26には、清水町柔道会の2名が全国少年大会(鹿兒島大会)へ出場することになりました。昨年に引き続き2年連続となりました。
- ◆栗田君、6年に一度の三島夏まつりの当番町、本町小中島の祭典委員長を務め、成功裡に終る事が出来ました。ほっとしております。
- ◆前田(房)君、相山様、清水町湧水祭りには浅漬けの素を沢山ご寄付くださりありがとうございました。きゅうりの1本漬け大好評で200本すぐに売り切れました。商工会女性部一同大変喜んでおりました。
- ◆野田君、先日の弊社でのオフィス絵画展に際し、絵画同好会の皆様から家内にお花を頂きありがとうございました。皆様のお蔭で何とか面目を保つ事ができました。これもロータリーモメントの一つとして大事にしておきます。
- ◆千葉君、昨日はSBSラジオ番組の収録に行ってきました。が、自分ながら面白くもない内容だったため、その後のテーブル会では少し飲みすぎてしまいました。
- ◆渡辺(雅)君、暑さボケでバッジ忘れました。
- ◆諏訪部(敏)君、早退します。
- ◆Eテーブル、8月2日のEテーブル会は会長幹事を招き大変有意義な楽しい会になりました。残金をスマイルします。
- ◆Gテーブル、8月22日、芝本町の花やにてGテーブル、テーブル会を行いました。1790円残りましたのでスマイルします。



## 卓 話

### 職業奉仕第2弾

静岡第2分区ガバナー補佐  
稲葉良弥君

数十年前の”ロータリーの友”の職業奉仕月間のある座談会をまとめてみました。入会間もない若いロータリアンの入会動機の発表及びその討論でした。

Aさん”私はロータリーに入り、友達を増やし、その人達が皆、得意先になれば一度に50人～60人の得意先増となり売上が増え商売上に非常に利益と考えそれで入会した。”

Bさん”何と嘆かわしい。それでは奉仕の精神がまるでなく利益追求だけだ。そんな人にはロータリーに入ってもらいたくない。私は人の為、世の為に役立ちたいと思って入会し、又そういう人達の集団だと思った。ロータリーはそういう会であるべきだ。”

Cさん”Aさんの考え方は必ずしも間違っていないと思う。自分の職業に自信がありそれを買えば、又はそれを使えば必ず役立ち、会社に貢献すると思いそれを広めようとする事は正しいと思う。”

Dさん”我々はクラブの活動として、又、委員会活動として奉仕活動をする。その努力する姿を見ながら、信頼と友情が深まり、それが商売上の事に自然と結びついていく事であって、Aさんの様に最初からそれを目的にするのは行き過ぎだと思う。”

さて、皆さんはどの人の考えに同調しますか？私はDさんの考えに近いと思いますが、皆さんの考え方はいかがですか？ロータリーの友の編集者の結論は”それは貴方自身で考えなさい”と言う事でした。

”ロータリアンの中には入会して間もない人、入会歴40～50年の人も様々おります。夫々の考え方は変化していった当然です。それで Aさん、Bさん、Cさん、Dさんの”どれが良くて、どれが悪いとはいえない”という事だそうです。

私自身、最初はロータリーの友の編集者は逃げを打ったと思いましたが、今はこう答えざるを得なかったと思っております。

(週報担当：佐々木雅浩)